学芸員日誌 No.340

根室で発見された新種「コンセントウヒレン」

コンセントウヒレンはキク科の植物で、1974年に初めて道東で発見され、その後、生育地すら分からず幻の花として受け継がれてきた種です。

当初は、ススヤアザミとして記載されていましたが、2009年に厚床地区で偶然に発見され、専門家が詳しく調べた結果、新種のコンセントウヒレンであることが判明し論文が出されました。コンセントウヒレンの分布が局所的であったことから、初めはススヤアザミが自生している樺太（サハリン）から持って来て植えられたのではないかという疑いも掛けられましたが、新種であると判断され事なきを得ることとなりました。2007年に調査が行われた「根室半島植物分布調査報告書」でも、当然報告はされておらず見落としてきた種となっています。しかし、ススヤアザミは何の変哲のない所に局所的に生育する種ですから、この新種がススヤアザミではなかったことに、今も納得がいかないのは事実です。

新種の決め手となった理由はたくさんありますが、だれもが分かる決め手は、湿地に生育することでした。樺太のススヤアザミは、樹陰草原地とか森林の林縁、低木の茂みに生育する樺太の固有種です。それが不連続分布で道東にあったとすると、非常に価値があることなのです。良く似た例では、落石岬分布する国の天然記念物のサカイツツジがあります。

新種のコンセントウヒレンについても、分布上貴重であることは確かです。生育地は私有地で湿地なので、おいそれとは無くなることはありませんが、河川沿いにあるため公共工事や心ない人に持ち去られるなど、周囲の環境の変化で消滅することもあります。絶やす前にいかに保護して後世まで残せるかが、今後の課題になるかと思います。

分布上貴重な「コンセントウヒレン」

根室市歴史と自然の資料館
学芸主査　近藤憲久
TEL25－3661番

KUMON「11月無料体験学習」受付中
学習期間：11月16日(水)～11月30日(水)
●期間中に2週間で4回、教室で公文式学習を体験(無料)していただけます。
●学習教科：算数・数学、英語、国語
＜1教科でも複数教科でも、ご希望に合わせて学習できます＞
お申し込みは、下記教室まで↓
根室光洋教室　光洋町3-83　TEL 23-3959 小川
根室西浜教室　西浜町3-145 TEL 24-9875 宮下
根室宝林教室　月岡町1-2　TEL 23-6069 石森
根室東教室　汐見町2-115 TEL 24-6620 千葉

昭和57年～昭和59年製の
トヨトミ石油ファンヒーターを探しています
対象機種　LCR-3・LCR-3-1
LS-3・LS-3-1・LS-6
LCR-3タイプ　LS系タイプ
型番表示部
ご連絡先
〒467-0855 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
株式会社トヨトミ
フリーダイヤル
0120-104-154
（お客様よりお知らせ頂きました個人情報は、商品の交換目的以外には使用いたしません）
現在の石油ファンヒーターはＰＳＣで定められた安全装置が全機種についております

根室市の人口

平成23年10月1日現在（　）前年同月比

人口	29,240人	（－435）
男	14,040人	（－237）
女	15,200人	（－198）
世帯数	12,990世帯	（－103）

広報ねむろ　2011 11月号 No.859
発行　根室市役所総務課
印刷　根室印刷株式会社

編集後記 ねむろアングル

■総合体育祭で行われたニュースポーツフェア。会場の青少年センターに取材を兼ねて訪ねてみました。「キンボール」という競技は、直径1・22mのボールを使い、4人1チームで相手チームの名を叫びレシーブし、叫ばれたチームがキャッチするというもの。子どもも大人も夢中になりボールを追いかける姿に、自然に笑顔が。競技スポーツでは味わえないおもしろさがありました。ぜひ、皆さんも参加してみてはいかがですか。（T）

災害発生・被害の恐れのある場合や、普段の生活で不安に思うことなどの相談を24時間受け付けます。

消防・災害相談ダイヤル
（24）0119番